



# さ ど 佐渡 イチオシ食材



こんげつ 今月はなしを紹介！

みずみずしい甘さが人気のなし。  
今回はなしを栽培している真野地区のいずみ農園さん  
を取材しました。

## おいしいなしの見分け方

- ① 実が大きくて黄色みがあるもの
- ② 袋をかけていない方が糖度が高い

### 栽培について

なしの栽培は、1～3月に枝の剪定をして、4月には花が咲くので、人工授粉による交配作業をします。

5月になるとなしの実が分かるようになるので、5～6月にかけて摘果を2回行い良い実だけを残します。摘果が終わると7月からなしの実の袋かけ作業を行います。

品種によって収穫時期が異なりますが、8月下旬頃から10月頃まで収穫することができます。なしを収穫するときは、なしを上を持ち上げると簡単に実を採ることができます。

収穫が終わると、肥料を散布して来年の栽培に備えます。

いずみ農園では、二十世紀梨の木に幸水、新高、ルレクチエという品種のなしの枝を挿し木し、いろいろな種類のなしを栽培しています。



いずみ農園 佐々木慶一さん

### ～おいしいなしづくりを目指して～

なしは袋をかけない方が糖度が高くない美味しいのですが、病気や害虫などから守るために袋をかけます。

なしは棚づくりなので、作業する姿勢が大変ですが、良いものを届けられるように、頑張っています。

収穫するときは、自分で見て美味しそうなるものを収穫するようにしています。

### 《レシピ紹介》

材料（人分）	作り方

こんげつ 今月のイチオシ食材